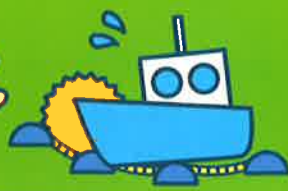


あっ! のり網



兵庫県沖では、毎年のにり養殖施設への進入事故が発生しています。

事故の主な原因

- 見張り不十分
- 水路調査不十分
- 船位未確認

進入事故(乗揚)防止のために!(確実にいきましょう)

★見張り



★水路調査



★船位確認



気象・潮汐・工事情報など

●海の安全情報(沿岸域情報提供システム)

アドレス <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/05kanku/kobe/>

▶「海上安全情報」または、「お知らせ」▶「海の安全に関する情報」「のり網設置情報」

スマートフォンをお持ちの方は、こちら▶



のり網設置情報

●兵庫県漁業協同組合連合会(JF兵庫漁連)

アドレス <http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>

▶「のり養殖・漁場環境」▶「兵庫県 瀬戸内海[のり・わかめ等]養殖漁場」▶「全体図」、「拡大図」

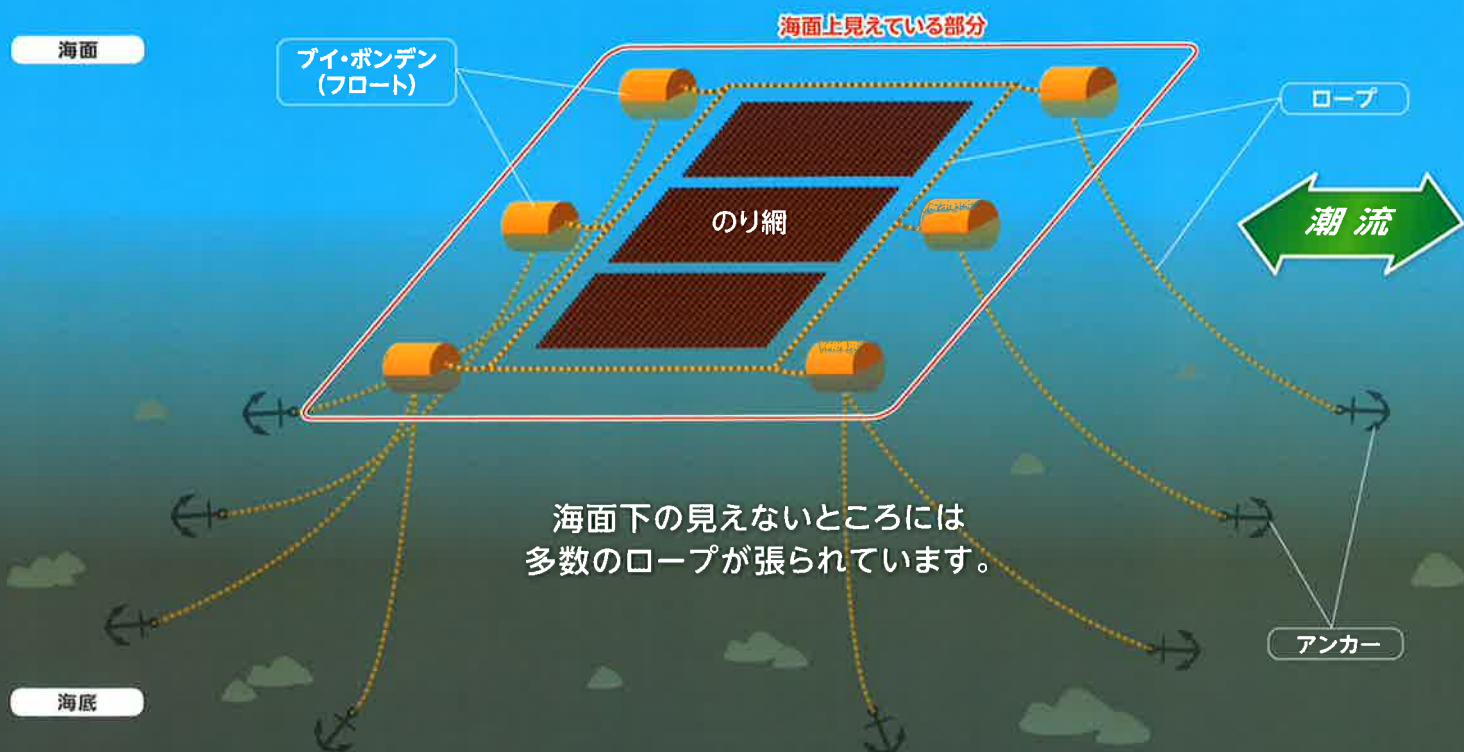
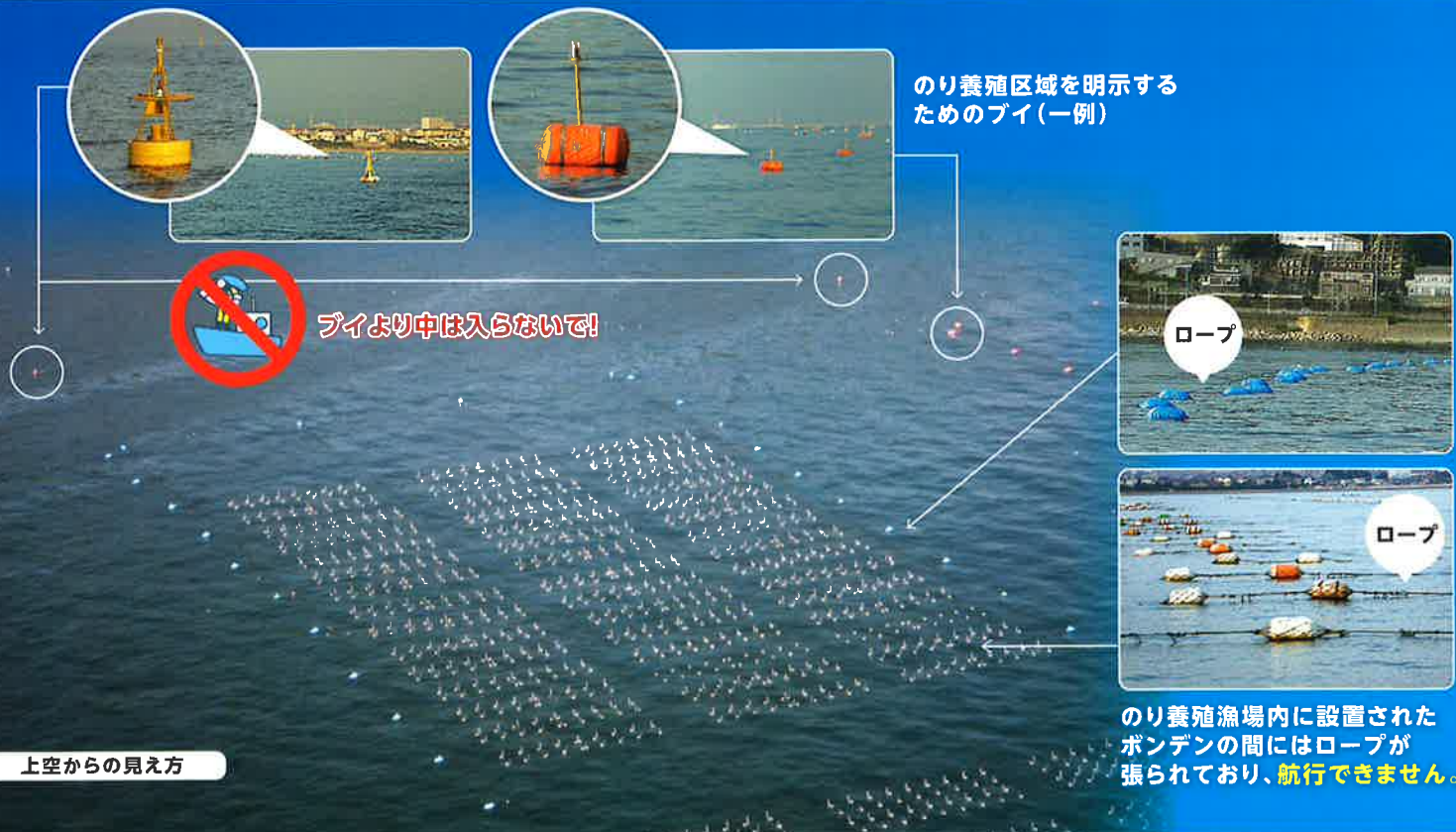


毎年9月から翌年5月頃までの間、養殖漁場にのり・わかめの養殖施設(のり網)が設置されます。

養殖施設の周囲には、灯浮標(黄色の灯火)が設置され、区域を明示しています。

養殖施設の周囲及び漁場内には、灯浮標(ブイ)やのり網を固定するためのロープ等が多数張られており、近づくと絡網するおそれがあります。近づかないよう十分注意して下さい。

過去には、のり養殖に被害を与え高額な賠償を請求された事例が発生しています。



のりの養殖方法(海中イメージ図)

浮流し式養殖

- フロートでのり網を固定
- 比較的水深の深い所
- 海水交換は潮流を利用
- 瀬戸内海で盛ん

※あくまでも一般的な代表例です。

参考資料提供:兵庫県農政環境部農林水産局水産課